

「IMI 構造化項目名記法」ワーキングドラフトに対するご意見への回答

独立行政法人情報処理推進機構

2017年1月23日

No	ご意見	回答
1	<p>「&gt;*【】」はかなり奇妙な規則に見えます。</p> <p>特に「&gt;*【】」は処理上の負荷が増える、表記ゆれを招く、ツールを国際的に共通なものにすることが困難になる等、デメリットはたくさんありますが、メリットがよくわかりません。</p> <p>”&gt;”は”/”で良いように思えるのですが、ダメな理由がわかりません。</p> <p>XSLT/XPath, SPARQL 1.1 Property Path を踏まえて、国際標準化を見据えた仕様にして欲しいです。</p> <p>「【1】」や「[[1]]」を許すためのようにも一瞬見えましたが、字句構造規則では受け入れられませんし、「&gt;」は使えないことも変わりません。</p>	<p>ワーキングドラフトでは、非技術者の理解及び入力時の利便性を優先した仕様としています。そのため、次のような仕様となっております。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入力時の文字種の切り替えを少なくするため、「&gt;*【】」の使用を許容する。</li> <li>2. ”or”（または）の意味で使用されるケースがあるスラッシュを区切り文字としない。</li> </ol> <p>国際性及び処理上の負担も考慮のうえ、仕様の見直しを検討させていただきます。</p>
2	<p>基本的に、テーブル構造（表形式）のデータのテーブルヘッダを記述するための記法と読みました。</p> <p>それが正しいければ、例で「、」区切りで表記するのではなく、例えば (1) html table で表記するか、あるいは (2) CSV での例として記述する、としたほうが良いと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。構造化項目名記法は、テーブルヘッダーへの適用だけでなく、構造化項目名の集合により構造を表現するための記法となっております。</p> <p>「、」によって区切り表記していることにつきましては、テーブルヘッダー以外にも想定していることの説明が不足していたと認識し、CSV への適用例とその他の利用例などの追加を検討させていただきます。</p>
3	<p>グループ名の利用は、例えば RDFS でのサブプロパティを使ってツールで解決可能に思えますが、あえてこのような仕様を作る意図がよくわかりません。名前空間による解決も可能です。グルーピングが複数考えられる場合にも用法が混乱します。不要ではないでしょうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>グループ名は構造化項目名記法においてインスタンスを区別するためのものであり、生成されるインスタンスには含まれません。</p> <p>説明を見直す等の対応を検討させていただきます。</p>

No	ご意見	回答
4	<p>仕様の体を成していないのが読んでいて不都合です。</p> <p>特に「8. 字句構造」は EBNF で記載するなら、そのように記述してないとわかりません。意味は推測することはできませんが、推測に過ぎず、合意した仕様としては機能しません。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。課題と認識し、対応を検討させていただきます。</p>
5	<p>構造化項目名記法について、制約条件を記述するための記法を提案します。</p> <p><b>**文法**</b></p> <p><code>a*b[group]?{restriction}*&gt;...&gt;z[group]?{restriction}*</code></p> <p>各プロパティ用語およびクラス用語のグループ名(もしあれば)のあとに、(波括弧、カーリブラケット)で制約を複数記述することができます。</p> <p><b>**カーディナリティ**</b></p> <p><code>{0..1}</code> # Zero or One</p> <p><code>{1..1}</code> # 必須</p> <p><code>{0..n}</code> # Zero or More</p> <p><code>{1..n}</code> # Zero or More</p> <p><code>{5..20}</code> # 5 以上 20 以下 (任意の数値を指定してもよい)</p> <p><code>{5..n}</code> # 5 以上 (最大値 n の場合は上限を指定しない)</p> <p><b>**文字制約**</b></p> <p><code>{/regexp/}</code> # 正規表現</p> <p><code>{140}</code> # 140 文字</p> <p><code>{1,140}</code> # 一文字以上 140 文字以下</p> <p><b>**数値制約**</b></p> <p><code>{&gt;=10}</code> # 10 以上</p> <p><code>{&lt;=10}</code> # 10 以下</p> <p><code>{&gt;10}</code> # 10 より大きい</p> <p><code>{&lt;10}</code> # 10 より小さい</p> <p><b>**型制約**</b></p> <p>関与&gt;関与者{@人}&gt;氏名&gt;姓名 # プロパティを指定</p> <p>重量&gt;数値{@xsd:nonNegativeInteger} # データ型を指定</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>ご提案につきまして検討をさせていただきます。</p>